

脳波検査



なにがわかるの？

脳が活動するときに微妙な電気が発生します。その電流を脳波計で記録し、異常がないかを調べます。

どんなことをするの？

- ベッドに仰向けに寝て、頭・耳たぶをアルコール綿などでよく清拭し、電極を20個ほど付けます。
- その後、安静な状態で起きている脳波(覚醒脳波)、寝ている脳波(睡眠脳波)を記録します。
- 協力が得られれば、大きく速い呼吸をしてもらったり、目の前でライトを点滅させたりしながら脳波を記録することもあります。

所要時間は？

個人差はありますが、
40～60分程度です。



おねがい

- ◎ 痛い検査ではありません、ゆったりと力をぬいて目を閉じていてください。
- ◎ 検査時につけたクリームに、かゆみやかぶれの心配はありませんが洗髪されることを、おすすめします。

乳幼児の検査の時には...

- ◎ じっとしていることが無理な場合は眠ってから、または眠くなる薬を飲んでから検査をすることがあります。
- ◎ 眠る前に頭や耳たぶをアルコール綿で拭いておき、検査の部屋の雰囲気慣れて眠ってから検査をはじめます。
- ◎ 病院に来る前に眠ってしまわないようにご協力ください。